

分子生物化学研究室

Biochemistry & Molecular Biology

准教授 小島 俊雄

農学部研究棟4階・407室/409室

Phone: 029-888-8673・8678

E-mail: toshio.kojima.1_at_vc.ibaraki.ac.jp

(メールの際はatを@に換えて下さい)

ダイズの塩ストレス応答機構の解明と耐塩性品種の開発に関する研究



地中に根を深く張って生活する植物は、私たち人間とは異なり、一年のなかで、一日のなかで変化する自然環境から逃れることができません。植物は環境の変化に対して見た目に大きく変わらないため、一見鈍感なように見えますが、細胞の中ではわずかな環境の変化も認識し、**優れた環境応答力・ストレス耐性能力**を発揮しています。

私たちの研究室では、**植物がもつ環境ストレスに対する応答機構・耐性システムを分子レベルで理解しながら、ストレス耐性作物の開発に利用できる有用な遺伝子資源の同定**を目指しています。現在、乾燥・半乾燥地域を中心に拡大傾向にある塩類集積土壌を修復し、周辺諸国の持続的農業の発展に貢献できる耐塩性に優れたダイズ品種の開発に取り組んでいます。



分子生物化学研究室では、真核生物に見られる複雑かつ高度な生命現象を分子の世界から理解するための教育・研究を行っています。

担当科目 基礎生化学/2年、植物環境応答学/3年、植物科学実験II/3年、など